

主な業務の執行状況

件名	執行状況・経緯	内容
1 日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関する事項	(1) 契約履行 ①暫定操業計画 ・ 1月 28 日 再処理施設及びMOX燃料加工施設の暫定操業計画を受領	(1) 契約履行 ①暫定操業計画 ・ 日本原燃から、再処理施設及びMOX燃料加工施設の暫定操業計画（再処理可能量及びMOX燃料加工可能量）を受領。
	(2) しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認 ・ 2月 12 日 再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取	(2) しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認 ・ 日本原燃から、以下の取組み等について確認。機構からは、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 -12月 22 日 再処理施設、廃棄物管理施設及びMOX燃料加工施設に係る設工認の審査会合において、再処理等施設の構造設計及び使用前事業者検査の検討状況、MOX燃料加工施設の耐震設計及び構造設計等の検討状況について説明。 - 2月 9 日 再処理施設及び廃棄物管理施設に係る設工認の審査会合において、耐震設計、構造設計及びガラス溶融炉を含む確認運転等の検討状況について説明。 ・ 機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを確認していく。
2 抛出金対象事業に関する事項	(1) 抛出金の収納 ・ 12月 26 日 廃炉抛出金の収納	(1) 抛出金の収納 ・ 分割納付を希望した8社から廃炉抛出金を収納（約188億円[税抜き]）。6月の納付と合わせ、今年度分の全額（約425億円[同]）の納付が完了。
3 四半期収入・支出に関する事項	・ 1月 29 日 2025事業年度 第3四半期の収入・支出を経済産業大臣へ報告	・ 財務会計省令第13条に基づき、第3四半期の収入・支出について、合計残高試算表により経済産業大臣へ報告。